



行政法入門

～行政法の基本を学び、事務を適正執行するための基礎を築く～

ねらい

行政事務の根拠となっている行政関係法規の背後にある基本的な考え方や最新の関係法令の動向を理解することにより、適正な業務執行に必要な知識・能力を身に付けます。

特徴

行政関連法について、基本的な考え方、動向などを含めて網羅的に学習することができます。

形式

本研修は、Zoomによるオンラインで実施します。

■日程【2日間】

8月 5日(月)～ 6日(火)

■予定人数

15名

■対象

行政関連法について更なる知識習得を目指す方

■講師

行政書士 阿形 昭徳

プログラム(予定)

	9:00	12:00	13:00	17:00
1日目	1. 行政法 2. 行政組織法		3. 行政作用法	
2日目	4. 行政の事前手続 5. 行政不服審査法		6. 行政事件訴訟法 7. 国家補償	

カリキュラム(予定)

時間	内容
1 日 目	9:00 1. 行政法 (1)行政法とは？ (2)行政法の法関係
	12:00 2. 行政組織法
	13:00 3. 行政作用法 (1)行政作用 (2)行政行為 (3)行政立法 (4)行政の非権力的活動形式 (5)行政の実効性の確保 【演習】
	17:00
2 日 目	9:00 4. 行政の事前手続 (1)行政手続法 (2)情報公開法 (3)個人情報保護法 【演習】
	12:00 5. 行政不服審査法 (1)行政救済法 (2)行政不服審査法
	13:00 6. 行政事件訴訟法
	17:00 7. 国家補償 (1)国家賠償法 (2)損失補償 【演習】

※研修内容は現段階での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声(令和5年度)

- 行政事務に携わる上での必須知識がまとめられている研修であった。特に一般行政職の職員に対しては、必須受講の研修としたほうがよいのではないかと感じるほど、ためになる研修であった。
- 日頃の業務で扱う法律や行政法の在り方について理解することができた。演習問題が組み込まれていたことで判断の難しい事例への対処方法、考え方を学ぶことができてよかった。
- 講師が行政経験者ということで、体験談を交えて説明していただき、大変参考となった。
- 我々の業務の多くは法令に基づき行政処分を行うことが大半であり、明確な根拠を県民に示し、納得・理解をしていただけるよう努める責任があると感じた。
- 判例を交えながら解説のあった部分は非常に分かりやすかった。業務を行う上での行政処分が法的にどういう性格を持っているのか再度確認する良い機会となった。